行橋農林事務所京築普及指導センター

活 動 情 報

TEL 0930-23-4215 FAX 0930-23-8290
E-mail keichiku-dlc@pref.fukuoka.lg.jp
地域振興課　水田農業係

No. ５　　（令和７年７月１７日）

暑さに克つ米づくりを学ぶ

～豊築集営連が水稲増収のための研修会を開催～

７月８日に、豊築地域集落営農組織連絡協議会（豊築地区の集落営農組織 42 組織が加入）主催で水稲の栽培技術向上による増収を目指した研修会が開催され、各組織の役員、関係機関 49 名が参加しました。多くの組織が水稲を栽培していますが、６年産では夏季の異常高温による肥料不足や水不足で、収量はかつていないほど低下しました。

そこで、本研修会では、水稲の専門家である JA 福岡京築　尾形氏を講師に招き、「暑さに克つ米づくり」と題して講演が行われました。講師からは、水稲の生理生態の基礎から始まり、良食味米と増収はつながっており、充実の良い米づくりが増収に向けたポイントであるとの説明を受けました。今からできる増収技術として、中干しや溝切といった水管理や、高温年は基肥一発肥料でも追肥をするなど写真やデータを用いて紹介があり、参加者は真剣な顔で説明を聞いていました。

次に、普及指導センターからは、管内での水稲の生育状況と出穂予想、病害虫の発生状況について説明しました。また、全国で問題となっている熱中症の予防対策についてパンフレットを用いて紹介しました。

参加者からは、「高温時は追肥が必要となるときがあることがわかった」「中干しの時期と重要性がわかった」などの感想が聞かれました。

普及指導センターでは、今後も関係機関と連携し、農業現場の抱える課題に対応した研修会の開催や農作業事故防止に関する情報提供を行っていきます。

カラースケール（葉色板）を用いて葉色を見る方法を説明する講師